

農務事蹟

キーワード

農業、農会、気象

作成課

福岡県内務部、産業部農林課など

年代

明治31年～昭和3年ころ

分類

農林水産



概要

明治後期から大正期にかけての福岡県農林課の農政事務文書の綴、14点。主な文書授受の相手は、国の機関である農商務省、農務局、山林局、県の農事試験場と測候所、県内郡市、農会、産業組合(同業者組合)など。米、麦、蚕、煙草などの生産状況、気象災害、病虫害等の照会調査、耕地や山林、獣疫などの法制や生産物の検査、農村の電化、商工業も含む実業調査、団体の設立認可など内容は多岐にわたる。日清・日露戦争を経て変化する貿易や台湾や朝鮮との関わり、大正後期の米価調整策や農業関連団体の活動、地主と小作人の関係など、社会情勢と技術や制度の変遷を拾うことができる資料群である。

関係法令

耕地整理法(1899年法律第82号、1909年法律第30号)、
獣疫予防法(1896年法律第60号)、産業組合法(1900年法律第34号)ほか

関連文書

『福岡県 八女郡是』(八女町公文書;1-2-0001218)
『福岡県統計書(勸業之部)』(福岡県行政資料)など